



学校だより

勿来二小

平成28年9月9日(金)

第54号

いわき市立勿来第二小学校

「おはようございます！」



「おはようございます。！」私が朝の立哨指導を終え、学校にもどろうとした所、南の校門にいた6年生から元気なあいさつがありました。水曜日のことです。聞くとところによると、ここと、東の入り口と昇降口の3ヶ所で行っているそうです。6年生全員で分担して、朝のあいさつ運動を始めたとのことでした。

きっかけは、月曜日の朝の全校集会、生徒指導の坂本先生から、近頃、「自分からあいさつをする人が少なくなってきた。」「元気にあいさつをする人が少なくなってきた。」との話がありました。6年生は、その話を受け、自分たちで何かできないか考え、立ち上がったとのことでした。

今の子どもたちは、「決められたことや言

われたことは、やるが、自分からはやらない。」と言われる時がありますが、この6年生の子ども達の行動は、違います。「気づき、考え、実行する」それも6年生としての責任とチームワークを大切にしながら。

この自主的な活動を通して、6年生も下級生も何かが変わるはず。その変化をとらえ良いところも課題も、子どもたちに返し、より成長させたいと思います。

もう一つ、「心を届ける あったかいあいさつ」大人が、手本を示すのも大切です。私も子どもたちに負けないように、明日もまた、根本通商の所に立ち、「今日も笑顔で元気にがんばろう」という気持ちをこめ、立哨指導をしたいと思います。保護者のみなさんもぜひ、ご家庭でもご協力をお願いします。